

2022 年度理学部同窓会定期総会報告

2022 年度北里大学理学部同窓会定期総会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じることで対面参加も可能になり、Zoom によるオンライン方式・書面審議・議長委任と合わせたハイブリッド開催となりました。以下に、当該定期総会の概要を示します。

1 開催日時・場所

- (1) 日時：2022 年 5 月 21 日 (土) 13:00
- (2) 場所：相模原キャンパス L1 号館 3F 31 講義室

2 形式

- (A) 対面方式
- (B) オンライン方式 (Zoom による参加)
- (C) 書面審議方式
- (D) 議長に表決委任

3 出欠者

(1) 出席者 85 名

長原 勝彦 (HC1)、坂口 洋 (HC2)、竹澤 美男 (HC4)、中野 勝雄 (HC5)
小沼 和久 (HC6)、石原 裕三 (HC7)、麻生 綱男 (HC8)、石川 一郎 (HC9)
石水 和夫 (HC10)、國香 清 (HC11)、蓮沼 良一 (HC11)、氏家 重夫 (HC12)
島崎 道広 (HC12)、藤本 玲子 (HC12)、衣川 佳美 (HC13)、雨宮 純子 (HC14)
内田 宏 (HC14)、森 孝之 (HC14)、伏見 尚登 (HC16)、須貝 昭彦 (HC18)
田所 順一 (HC19)、八井田文子 (HC19)、甲斐 恒人 (HC20)、鈴木 芳弘 (HC21)
小泉 博之 (HC22)、山下 宣行 (HC23)、椎名 文乃 (HC24)、小笠原正勝 (HC25)
長谷部浩司 (HC27)、伊藤 昌史 (HB1)、木村 武俊 (HB1)、佐藤 康之 (HC28)
千葉 貴子 (HC28)、坂内 健志 (HB2)、渡辺 知広 (HC30)、矢口 晶 (HB4)
秋本 護 (HB4)、前川 敏郎 (HB4)、福山 勝也 (HC31)、村上 裕章 (HC31)、
篠川 裕子 (HB5)、石原 稔 (HC32)、桑原美保子 (SP1)、酒井 利奈 (SP1)
中條 総子 (SC1)、吉瀬 晴子 (SB1)、中野 章代 (SC3)、藤井 祐介 (SC4)
吉本真紀子 (SB4)、田村 啓 (SB4)、田辺由美子 (SC5)、三浦慎一郎 (SB5)
東海林周平 (SC6)、佐々木千明 (SB6)、千ヶ崎裕介 (SC7)、吉野 成嗣 (SB7)
松本 俊英 (SP8)、田草川英昇 (SP9)、前田 晴紀 (SC9)、江澤 絵真 (SB9)
今村 敦 (SP10)、菅谷 大地 (SB10)、齋藤 昂良 (SB10)、曾根 靖人 (SC11)
奥田 悠介 (SP12)、高崎 美文 (SP13)、厚木 将志 (SC13)、上村 和豊 (SB13)
神田 章宏 (SC14)、杉本 愛 (SP15)、千葉 慧 (SB15)、藤川 圭太 (SB16)
長谷川祐紀 (SP17)、山神 廉弥 (SP18)、沖山 悠太 (SC19)、吉成英里佳 (SC20)
立石 智美 (SC21)、酒井 皓平 (SB21)、霜田れもん (SB22)、加藤 弘規 (SP23)
小寺穂乃花 (SB23)、野原 歩 (SB24)、須藤愛莉咲 (SP25)、牧野健太郎 (SC25)
太田 昌美 (SB25)

(2) 欠席者 50 名

(3) オブザーバー

沼上 清彦 (HC6)

4 開会の辞

司会の松本俊英理事(SP8)から、総会の成立要件は、規約第15条第1項第2号により、「総会の成立は構成員の3分の1以上の出席を必要とする。」と規定されており、今回は、構成員135名に対して、85名の出席（対面26名、オンライン8名、書面審議19名、議長委任32名）があり、本会は成立することが報告され、開会が宣言された。

5 議長団の選出

松本俊英理事から議長団（正副議長および議事録署名人）の選出に関して説明が行われ、以下の議長団が提案され、全会一致で選任された。

議長：沖山悠太代議員（SC19）

副議長：前川敏郎理事（HB4）

議事録署名人：蓮沼良一副会長（HC11）、桑原美保子代議員（SP1）

6 会長挨拶

甲斐恒人会長（HC20）から、日頃の同窓会活動への理解と協力に対して、出席者への感謝の意が述べられた。また、コロナ禍における同窓会活動状況および理事会の方向性について説明があった。今回、参加者に贈呈された森孝之理事(HC14)監修の書籍について、その趣旨が述べられた。

7 報告及び決議事項

【報告事項】

以下の2021年度事業報告、2021年度収支決算報告および2021年度監査報告が提示され、全会一致で承認された。

(1) 2021年度事業報告

1) 会報の発行

同窓会報第25号（通算51号）を2022年1月31日（月）に6,700部を発行した。

2) 会員集会への援助

集会援助については、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮したためと考えられるが、申請は無かった。

3) ホームページの運用

以下の項目などをホームページで適宜更新した。

(1) 2021年度定期総会（要旨・予算・決算）の報告

(2) 2021年度本会会務予定を掲載

(3) 2021年度年会費納入のお知らせ

(4) 2021年度就職ガイダンスの開催（理学部と共催）の報告

(5) 同窓会報第25号（通算51号）を掲載

4) 会員情報の管理

5) 第27回就職ガイダンスの開催（2021年度理学部就職ガイダンスの共催）

2021年10月27日（水）、IPE棟IPEホールに於いて理学部との共催により、第27回就職ガイダンスを開催した。同時にYouTubeライブで配信した。内容は、就職支援講演、集団模擬面接、質疑応答（教職課程を含む）とした。

6) 理学部若手教員学術集会（理学部の若手教員主催の勉強会「若手Lab」）への支援

7) 第16回「卒業研究功労賞」の表彰

- 8) 準会員事業への協力（卒業記念パーティー）
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。
- 9) 退任教授への花束贈呈
2022年3月25日（金）に開催された生物科学科免疫学講座、片桐晃子教授の退任記念講演会に出席し、本会から花束を贈呈した。

(2) 2021 年度収支決算報告

自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日

収入の部 (単位：円)

費 目	①予算	②決算	増減 (②-①)
学部還元金	5,032,000	5,032,000	0
年会費	300,000	350,000	50,000
会報送料補助	437,000	437,000	0
利子	1,000	194	△ 806
前年度事業資金	0	0	0
雑収入	0	13,000	13,000
積立金戻入	0	0	0
前年度繰越金	1,985,671	1,985,671	0
合 計	7,755,671	7,817,865	62,194

支出の部 (単位：円)

分類	大項目	中項目	①予算	②決算	増減 (②-①)	
運営費	会議費	総会費	1,650,000	238,861	823,575	△ 826,425
		理事会費		422,833		
		委員会費		161,881		
	事務局費	事務人件費	1,730,000	1,225,759	1,540,962	△ 189,038
		通信費		34,025		
		物件費		278,185		
		雑費		2,993		
	渉外費	慶弔費	300,000	0	46,310	△ 253,690
		交際費		46,310		
	事業費	集会援助費		200,000	0	0
会報発行			1,350,000	1,231,731	1,231,731	△ 118,269
就職ガイダンス			740,000	387,673	387,673	△ 352,327
教職員との懇談会			250,000	0	0	△ 250,000
講演会協力費			100,000	16,420	16,420	△ 83,580
学術集会補助			50,000	50,000	50,000	0
卒業研究功労賞			120,000	120,000	120,000	0
ホームページ			60,000	35,192	35,192	△ 24,808
準会員支援			150,000	0	0	△ 150,000
積立金		900,000	900,000	900,000	0	
次年度用事業資金		0	0	0	0	
予備費		155,671	0	0	△ 155,671	
合 計		7,755,671	5,151,863	5,151,863	△ 2,603,808	

次年度繰越金	2,666,002
--------	-----------

(3) 2021 年度監査報告

貸借対照表

2022年3月29日現在(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	20,495	前期積立金	10,520,638
郵便貯金	397,347	次年度繰越金	2,666,002
普通預金	5,417,379		
事務局用普通預金	245,991		
定期預金	7,105,428		
合計	13,186,640	合計	13,186,640

(3) 2021年度監査報告

監査報告書

北里大学理学部同窓会規約第9条第4号の規定に基づき、2021年度(自・2021年4月1日 至・2022年3月31日)の会計並びに事業の執行を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

2022年4月2日

北里大学理学部同窓会

監事

村上裕章

監事

長原啓彦

【決議事項】

第1号議案 新代議員選任（3名）の件

学部から推薦された2021年度卒業生(理学部25期)の新代議員3名の選任が提案され、全会一致で承認された。

- ・物理学科 須藤 愛莉咲 さん
- ・化学科 牧野 健太郎 さん
- ・生物科学科 太田 昌美 さん

第2号議案 2022年度事業計画案の件

以下の2022年度事業計画案が提案され、全会一致で承認された。

- 1) 会報の発行
同窓会報第26号(通算52号)を2023年1月に発行する。
- 2) 学部教職員との懇談会の開催
学部教職員との懇談会を2022年7月に開催する。
- 3) 会員集会援助の継続
同窓生が同期会等を開催する際、200名までは1名あたり200円を、201名以上は1名あたり100円を援助する。ただし、同一趣旨の会への援助は年1回までとする。
- 4) ホームページの運用
 - ① 新しい情報を会員へ提供するため、ホームページを随時更新する。
 - ② SNS (Twitter) での情報提供に関して引き続き検討する。
- 5) 会員情報の管理
本会の個人情報保護方針に即して、北里大学同窓会と連携しながら会員情報を管理・運営する。なお、会員集会援助に伴うDM用タックシールおよび当該名簿一覧表は継続的に提供する。
- 6) 理学部若手教員学術集会への支援
理学部の若手教員主催の勉強会「若手Lab」に対して援助する。なお、この会の活動は、理学部も認知しており、理学部(自己点検・評価委員会)から業績の評価対象になっている。
- 7) 北里大学同窓会公開講演会(第58回)開催
開催延期になっていた本会担当の北里大学同窓会公開講演会を開催する。
- 8) 第17回「卒業研究功労賞」の表彰
卒業研究において学生の取りまとめ等、秀でた活動を行った学生に対して卒業研究功労賞を授与する。
- 9) 準会員事業への協力(卒業記念パーティー)
卒業記念パーティーに祝い金を持参する。

10) 準会員との連携強化（新規）

新規事業としてサイネージを活用し「理学部同窓会」関連の情報発信を行い、準会員の興味関心を引き、理解を深めてもらう。

1 1) その他

第3号議案 2022年度収支予算案の件

以下の2022年度収支予算案が提案され、全会一致で承認された。

自2022年4月1日 至 2023年3月31日

収入の部 (単位：円)

費目	①2022年度	②2021年度	増減(①-②)
学部還元金	4,898,000	5,032,000	△ 134,000
年会費	300,000	300,000	0
会報送料補助	448,000	437,000	11,000
利子	1,000	1,000	0
前年度事業資金	0	0	0
雑収入	0	0	0
積立金戻入	0	0	0
前年度繰越金	2,666,002	1,985,671	680,331
合計	8,313,002	7,755,671	557,331

支出の部 (単位：円)

分類	費目	①2022年度	②2021年度	増減(①-②)		
運営費	会議費	総会費	1,000,000	1,800,000	1,650,000	150,000
		理事会費	550,000			
		委員会費	250,000			
	事務局費	事務人件費	1,350,000	1,730,000	1,730,000	0
		通信費	50,000			
		物件費	300,000			
		雑費	30,000			
	渉外費	慶弔費	200,000	300,000	300,000	0
		交際費	100,000			
	事業費	集会援助費		200,000	200,000	0
会報発行			1,350,000	1,350,000	0	
就職ガイダンス			0	740,000	△ 740,000	
教職員との懇談会		懇談会費	250,000	250,000	0	
講演会協力費			100,000	100,000	0	
学術集会補助			50,000	50,000	0	
卒業研究功労賞			120,000	120,000	0	
広報費			80,000	60,000	20,000	
準会員支援			500,000	150,000	350,000	
積立金		1,700,000	900,000	800,000		
次年度用事業資金		0	0	0		
予備費		133,002	175,671	△ 42,669		
合計		8,313,002	7,775,671	537,331		

8 質疑応答

渡辺知広代議員 (HC30)：個人情報保護について現状はどのようになっていますか。

回答（秋本理事）：来年の定期総会に向けて準備中です。

渡辺知広代議員：サイネージの利用について現状はどのようになっていますか。

回答（田村副会長）：今のところ学生の利用が多いホールや事務室前などに置いて理学部内に情報を流していくことを検討しています。

書面質問：ツイッターフォロワー数の伸び悩みについて

回答（霜田理事）：強化してまだ間もないので、増えるのはこれからと思われれます。

リツイートよろしくお願ひします。

石原稔代議員（HC32）：会費納入率向上についてどのような対策をされているか。

回答（蓮沼理事）：準会員の方々に対してサイネージの活用などでコンタクトを強くして魅力のある同窓会にすることで、将来的に会費を納入していただける環境づくりに努力をします。

※ 総会終了後、理学部から真崎康博学部長、小寺義男物理学科長、石川春樹化学科長、太田安隆生物科学科長(兼 就職指導委員長)ならびに浅沼寿郎事務長に出席いただき、学部・各学科・就職・事務室などの近況について報告していただきました。